



CAMPUS

Vol. 125

2016 AUTUMN

奈良工業高等専門学校

平成28年11月発行
〒639-1080 奈良県大和郡山市矢田町22
奈良工業高等専門学校 広報室
TEL. 0743-55-6034(CAMPUS担当)
ホームページ <http://www.nara-k.ac.jp>
メールアドレス gakusei@jimu.nara-k.ac.jp



ロボコン近畿地区大会優勝



高専祭 50周年



英語プレゼンテーションコンテスト



C contents

| | |
|--|----|
| 巻頭言 | 02 |
| 進路対策協議会から | 03 |
| 2016年度学外実習(インターンシップ) | 04 |
| International Student Forum 2016 in Indonesia 参加報告 | 05 |
| 学校行事の紹介 | |
| 学生の活躍 2016年度全国大会など | 06 |
| 学生によるイベント報告 | 08 |
| 学生チャレンジプロジェクト報告 | |

| | |
|-------------------------|----|
| 学生会から | 09 |
| クラブ・同好会紹介 | |
| ロボコン2016近畿地区大会に出場して | 10 |
| プログラミング・コンテストに参加して | |
| 第50回高専祭を開催しました | |
| スーパーコンピューティングコンテストに参加して | 11 |
| 第66回関西吹奏楽コンクールに出場して | |
| カウンセラーだより | |

I information

- ☆<速報>本校ロボコンチームが2年連続ロボコン大賞の快挙!
- ☆<速報>本校ラグビー部が優勝!
- ☆<速報>英語プレコン2位で全国大会へ!
- ☆単車安全講習会の報告
- ☆交通安全について(お願い)
- ☆平成29年度 入学者選抜日程
- ☆行事予定(12月~3月)



武田 充啓

奈良工業高等専門学校 情報メディア教育センター長

「しおり」は、葉というよりは枝折り。ここでは「道しるべ」くらいの意味で考えてください。

まずは「自律」について。

これは奈良高専の教育理念にもありますね。自律を辞書で引いてみると「他からの支配や助力を受けず、自分の行動を自分の立てた規律に従って正しく規制すること」(大辞林)とあります。私は以前から自律にはそれを成り立たせる基盤としての「自立」が必要だと考えていて、その自立の意味も「他の助けや支配なしに自分一人の力だけで物事を行うこと」(同上)だと信じて疑いませんでした。

自身の規範で自らを制御し行動することができる、それが自律だとすれば、まずは誰にも頼らず自分の力でひとりだが、すなわち自立ができていなければならないだろうと。それがある人から教えられて、目から鱗が落ちました。その人は、自立とは誰にも頼らないのではなく、上手に人を頼ることだと言ったのけたのです。え？ 自立は自力ではなく、むしろ他力で？ 一体どういうことでしょう。

彼は、頼る相手が多いほど、その人は自立できると言います。もし、ある人が本当に困ったときに、この人しかいないと頼ったその相手に、でも身捨てられたら…。怖い。ですよ。その人はその相手を頼るという以上に、強く依存してしまう、いや、その人の言うがままになってしまうほど、相手に隷属してしまうかもしれません。

自律どころではありませんね。むしろ自滅のリスクです。助けて下さいと言えることが、その人のリスクを減らすように、助けてと言える相手が多いほど、その人のリスクが減ります。頼れる人が多いほどその人は自立でき、その結果自律もまたしやすくなるのです。この考え方では、自律とは、自分の力だけで自分を制御することではなく、たくさんの人たちとの関係性のなかで自分を自分らしく保つこと、ということになるでしょうか。

次に「自由」について。

あなたは高専生活で「自由」を感じていますか？ 漱石は『私の個人主義』で「自己の個性の発展を仕遂げようと思えば、同時に他人の個性も尊重しなければならない」と述べています。あなたの自由と誰かの自由がどこかでぶつ

かったことがあるかも知れません。

ニーチェは『ツアラトウストラ』で「愛せない場合は通り過ぎよ」と言っていますが、「通り過ぎる」は、もちろん攻撃や排除ではないですね。対人関係をこじらせて負の感情を溜め込まないための一つの方法、と考えるなら、それはシカトするでもなくて、距離を取ってやり過ぎすくらしいの意味が適当なのでしょう。

私は制約の中にしか自由はないと考えています。そこで最低限必要な制約となるのが、「自分の自由を認めてほしいのなら他人の自由も認めなければならない」ではないでしょうか。ルールというものは自由を制限するものではなく、むしろ自由を保障するためにこそ必要なものです。恣意は自由ではありません。「わがまま」は自律を破り、他者との関係を壊し、自滅に到るからです。「なんでもあり」はかえって多くの自由を奪います。

個々人の自由の一部分に制約を設けることによって、なるべく多くの人になるべく多くの自由が実現するようにすることがルールの本義なのです(たとえば「各々が交通信号を守る」ことで「皆が安全確実に目的地に着ける」など)。そして大切なことは、ルールは自分たちで決めることができ、また状況に応じてそれを作り変えていくこともできるという点にあるのではないのでしょうか。(紙数の関係でこれ以上はふれませんが、興味のある人は、ルールを皆に守らせる力や、その正当性についても考えてみてください。)

最後に「自信」について。

自信を持つためにはどうすればいいのでしょうか。よく尋ねられる質問の一つです。自信の根拠となるものといえば、やはり経験でしょうか。「無根拠な自信」という言葉もありますが、それにも実は「これ」とは名指せないだけで、思い込みを可能にした何らかの背景はあるのだと思います。では経験に裏打ちされた揺るぎない確信を得るためにはどうすればいいのでしょうか。

最近よく提案するのは「誰かと何かをやり遂げること」です。自分自身の経験から、これが自信になるのでは、と私は思っています。自分一人で成し遂げたことは、案外自信にならない。どこかに不安が残るものです。「一人で」と思っていることでも、実際にはたくさんの人たちから助力をもらっていることも多いですし、本当に独りきりで成し遂げられること自体が少ないからです。

「誰か」は「友だち」ではない人がむしろいいかも知れません。それほど仲良しではないが、「何か」を同じ目的にするメンバー、それくらいがいい。そういう人とはツーカーの仲ではないから、発想も違えば意見も違うだろうし、同じことを一緒に成し遂げようと思えば、当然、自律もコミュニケーションもより必要となるでしょう。

そういう同じことを志す人たちと(たとえそれがどんなささやかなことであれ)、目標を決めて最後までやり遂げることができたら、それは結果の良し悪し(他人の評価)にかかわらず、その過程を誰かと共に生きたこと自体が、その人の自信になると思うのです。身近なところで具体的に言えば、たとえば学生チャレンジプロジェクトなんかはどうでしょう。皆さん、声を掛け合ってどんどん参加しようではありませんか!





経団連加盟企業における新規採用選考についての指針(ガイドライン)が2年連続で見直され、2017年度新規採用選考の解禁日は前年度より2カ月早められ今年の6月1日でした。昨年度実施した4年生対象の進路ガイダンスでも説明をしていましたので、今年就職活動をした専攻科2年生や5年生の学生の皆さんは、十分に準備をした上で就職活動を開始したと思います。今年の4月に就職した卒業生に対する求人倍率は48倍でしたが、本年度も例年並かそれ以上の企業からの求人が、進学についても例年並の募集がありました。多くの学生諸君が、希望する企業での採用内定や希望進学先での合格を手にしたことと思います。もちろん、当初の希望に添えない形で進路を選択した学生諸君もいるでしょう。しかし、当初の希望通りであったか否かは別として、進路を決めるに当たっては、指導教員をはじめ家族・友人・諸先輩等にアドバイスを受れたり相談したりしながらも、自分の進路を自らの判断で決定したと思います。そして、この努力して道を掴んだという事実が、とても貴重な経験で、自分自身の未来を切り開く糧になるものと信じています。

さて、本校における学生諸君のキャリアサポートは、進路対策協議会で協議された基本的な方針に基づき各学科毎にその独自性

を活かしてきめ細かな指導がなされています。

特に、就職支援に関しては、大学生とは異なる手厚いサポートをしています。現4年生の学生諸君の就職活動に目を向けてみましょう。就職協定、いわゆるガイドラインは経団連側と大学側との合意に基づいて示されるのですが、これが変更されると、学生諸君の就職活動にも大きく影響を及ぼすことになります。実際、度重なるガイドラインの変更に対して各方面から様々な問題点が寄せられ、次年度は本年度並のスケジュールで求人活動がなされる見通しです。とはいえ、制度に翻弄されることなく自分の進むべき道を見つけそして決定できるようにしておくことはとても重要なことです。しっかりと心構えで就職・進学活動に望めるよう、自分のキャリアプランや社会が求める人物像について十分考え、それを実現するために自己研鑽するなど、事前準備を怠らないことが重要です。また、固体観念を取り去って幅広い視野と多様な価値観で物事や企業を見る癖をつけることも重要です。キャリアプランを考えるのはまだ先のことなどと思わず、是非いまからスタートしてください。そのとき、先輩や各科の進路指導担当教員からの助言が必ず役に立つはずで、一人で悩まず、是非相談をしてください。健闘を祈ります。

平成28年度 第5学年 大学編入学等進学状況

(平成28年11月30日現在)

| 大学名 | 学部名 | 人数 | 大学名 | 学部名 | 人数 | 大学名 | 学部名 | 人数 |
|----------|--------|----|--------|---------|----|------------|------|----|
| 大阪大学 | 基礎工学部 | 2 | 和歌山大学 | システム工学部 | 2 | 琉球大学 | 工学部 | 1 |
| 東京工業大学 | 工学部 | 1 | 筑波大学 | 情報学群 | 1 | 長岡技術科学大学 | 工学部 | 8 |
| 北海道大学 | 工学部 | 1 | 東京農工大学 | 工学部 | 1 | 豊橋技術科学大学 | 工学部 | 13 |
| 東北大学 | 工学部 | 1 | 横浜国立大学 | 理工学部 | 1 | 大阪市立大学 | 理学部 | 1 |
| 九州大学 | 経済学部 | 1 | 富山大学 | 工学部 | 1 | 大阪府立大学 | 工学域 | 6 |
| 三重大学 | 工学部 | 7 | 福井大学 | 工学部 | 1 | 東海大学 | 工学部 | 1 |
| 京都工芸繊維大学 | 工芸科学部 | 3 | 岡山大学 | 工学部 | 1 | 立命館大学 | 理工学部 | 1 |
| 奈良女子大学 | 理学部 | 1 | 香川大学 | 工学部 | 1 | 奈良工業高等専門学校 | 専攻科 | 38 |
| 奈良女子大学 | 生活環境学部 | 1 | 愛媛大学 | 工学部 | 1 | 舞鶴工業高等専門学校 | 専攻科 | 2 |
| | | | | | | 合 計 | | 99 |

平成28年度 専攻科修了内定者 就職状況

(平成28年11月30日現在)

| 会社名 | 人数 |
|-------------------|----|
| 三菱電機システムサービス(株) | 1 |
| (株)エヌ・ティ・ティネオオミイト | 1 |
| 東燃ゼネラル石油(株) | 1 |
| 合 計 | 3 |

平成28年度 専攻科 大学院合格及び進学状況

(平成28年11月30日現在)

| 大学院名 | 研究科名 | 人数 | 大学院名 | 研究科名 | 人数 | 大学院名 | 研究科名 | 人数 |
|---------------|-----------|----|---------------|-------------|----|-----------|----------------|----|
| 東北大学大学院 | 工学研究科 | 2 | 大阪大学大学院 | 工学研究科 | 2 | 神戸大学大学院 | 科学技術イノベーション研究科 | 1 |
| 東京工業大学大学院 | 工学院 | 1 | 奈良先端科学技術大学院大学 | 情報科学研究科 | 3 | 岡山大学大学院 | 自然科学研究科 | 1 |
| | 物質理工学院 | 1 | | バイオサイエンス研究科 | 1 | 大阪市立大学大学院 | 理学研究科 | 1 |
| 信州大学大学院 | 総合理工学研究科 | 1 | | 物質創成科学研究科 | 3 | 兵庫県立大学大学院 | シュミレーション学研究科 | 2 |
| 北陸先端科学技術大学院大学 | 先端科学技術研究科 | 2 | 京都大学大学院 | 人間・環境学研究科 | 1 | 同志社大学大学院 | 理工学研究科 | 1 |
| 豊橋技術科学大学大学院 | 工学研究科 | 1 | 京都工芸繊維大学大学院 | 工芸科学研究科 | 2 | 合 計 | | 26 |

平成28年度卒業予定者就職状況

(平成28年11月30日現在)

| | | | | | | | |
|------------------|---|-------------------|---|------------------|---|-------------------|----|
| アイテック阪急阪神(株) | 1 | クオリカブス(株) | 1 | CTCテクノロジー(株) | 1 | 西日本旅客鉄道(株) | 2 |
| (株)アットウェア | 1 | (株)クボタ | 2 | ジャパンマリンユナイテッド(株) | 1 | (株)ハウス食品分析テクノサービス | 1 |
| eBase(株) | 1 | (独)国立印刷局 | 1 | 積水アクアシステム(株) | 1 | パナソニック(株)アプライアンス社 | 1 |
| NECフィールディング(株) | 1 | コベルコソフトサービス(株) | 1 | ダイキン工業(株) | 1 | 不二製油(株) | 2 |
| (株)NTTファシリティーズ関西 | 1 | Coltテクノロジーサービス(株) | 1 | 第一三共プロファーマ(株) | 1 | 藤本化学製品(株) | 1 |
| 大阪ガス(株) | 3 | 佐藤薬品工業(株) | 1 | (株)タクマ | 1 | 松本油脂製薬(株) | 1 |
| 大阪油化工業(株) | 2 | サントリースピリッツ(株) | 1 | 武田薬品工業(株) | 1 | 三菱電機ビルテクノサービス(株) | 1 |
| オムロン(株) | 1 | サントリービール(株) | 1 | 中部電力(株) | 1 | (株)ミライト・テクノロジーズ | 3 |
| オリエント化学工業(株) | 1 | サントリーホールディングス(株) | 1 | デンソーテクノ(株) | 1 | 村田機械(株) | 1 |
| (株)カネカ | 1 | 三洋化成工業(株) | 1 | 東海旅客鉄道(株) | 1 | (株)メンバーズ | 1 |
| 関西グリコ(株) | 1 | 三和澱粉(株) | 1 | 東京エレクトロンFE(株) | 1 | 森永乳業(株) | 2 |
| 関西電力(株) | 1 | JXエネルギー(株) | 2 | 東芝メディカルシステムズ(株) | 1 | ヨシリツ(株) | 1 |
| (株)かんでんエンジニアリング | 2 | (株)ジェイエムエンジニアリング | 1 | 東レカーボンマジック(株) | 1 | (株)LIXIL | 1 |
| 牛乳石鹸共進社(株) | 1 | (株)GSユアサ | 1 | (株)ナリス化粧品 | 1 | ロート製薬(株) | 3 |
| (株)KYOSOテクノロジー | 1 | シオノギ分析センター(株) | 1 | 西日本電気テック(株) | 1 | 合 計 | 72 |





本年度も本科生並びに専攻科生が夏季休業中を中心とする時期に学外実習(インターンシップ)に参加し、学外での就業実習を経験してきました。本校では、学生が自らの専攻、将来のキャリアに関連した就業体験を行うことを目的として、本科では4年次の選択科目として、専攻科では必修科目として設定されており、4年次学生は夏休み期間中に5日間以上の就業実習を行い、専攻科では長期休業期間を中心に10日間以上の就業実習を行います。(専攻科生は大学等の研究室における実習も可能)また、実習後は就業日誌や実習報告書を提出するとともに、各学科または各専攻で開催される報告会において各自の実習内容を報告し、総合的な評価を経て単位認定されます。

例年、4月下旬に前年度の受け入れ企業を中心に実習生の受け入れをお願いし、6月中には受け入れ可能企業から希望学生の実習先企業の決定を行います。近年、実習学生の募集に際し、公募制を取る企業が増えており(小論文等による選考があります)、人材採用手段の一つとしての側面が拡大しつつあるとともに、一部の企業で競争が激しくなっています。5月中旬以降、各学科で学外実習ガイダンスと事前講習会が行われ、7月初旬にはインターンシップ参加希望学生対象の事前講習特別講演会が開催されます。今年度は、奈

良しごとiセンターキャリアコンサルタント中川令子氏を講師にお招きし、「働くこと」の意義についてのお話から、マナーや礼儀、敬語の使い方など、これから必要になることをご自分の体験談も交えながらとでも分かりやすくご講演いただきました。そして、夏季休業を迎え、各学生はそれぞれの実習先において担当者のご指導を受けながら実習を行いました。

最終的に本科学生136名(機械工学科27名、電気工学科32名、電子制御工学科25名、情報工学科21名、物質化学工学科31名)、専攻科学生20名(機械制御工学専攻7名、電子情報工学専攻10名、化学工学専攻3名)が下表に示す企業での実習に参加し、無事終了しております。本科については第4学年全体の70%が実習に参加しました。短い期間ではありますが、様々な経験を通じ、学生諸君のキャリアデザインのきっかけになったのではないかと思います。

最後になりますが、本校学生の受け入れ及びご指導いただいた各企業の皆様、事前講習特別講演会でお世話になりました中川令子様並びに奈良県関係者の皆様、また、実習派遣先の開拓、そして派遣先の調整から各学生の個別指導まで多大な時間を費やしていただいた各専門学科の担当の先生方、そして本校教務系の皆様にお礼申し上げます。

●本科生実習先企業一覧(94社、2法人)

| | | | | | | | |
|--------------------|---------------------|--------------------|-----------------|------------------------|---------------|----------------|----------------|
| 旭化成株 | 奥地建産株 | コスモ石油株 | 環塚油所 | セイコーエプソン株 | 東芝メディカルシステムズ株 | パナソニック株 | アプライアンス社 |
| 株アットウェア | 株奥村組 | コニカミノルタ株 | | ソニーデジタルネットワークアプリケーション株 | 東レ株 | 株ヒラノテック | 株ヒラノテック |
| ANAラインメンテナンステクノクス株 | オリエント化学工業株 | ザ・バック株 | | 第一三共プロファーマ株 | 東和薬品株 | フロイント産業株 | |
| 株インダ | 花王株 | 佐藤薬品工業株 | | 大塚製薬株 | ナフテスコ株 | 株津工場 | ホンカワミクロン株 |
| 株エクセディ | 関西電力株 | サントリーグループ | | ダイキン工業株 | 株ナリス化粧品 | Mywayプラス株 | |
| NECフィールディング株 | 株かんでんエンジニアリング | 三和製粉工業株 | | 株ダイヤセル | 西日本高速道路株 | 株丸エム製作所 | |
| 株NTTフィールドテクノ関西支社 | 関東電機工業株 | GEヘルスケアジャパン株 | | 株タカヤコミュニケーションズ | 日新電機株 | 三浦工業株 | |
| 株NTT-ME | 技研電子株 | 株CA Teck Kids大阪支社 | | 武田薬品工業株 | 大阪工場 | 日録住金レールウェイテクノ株 | 三菱ガス化学株 |
| 荏原環境プラント株 | キヤノン株 | JXエネルギー株 | 株川崎製造所 | TANAKAホールディングス | 中部電力株 | 株日本オーチス・エレベータ株 | 三菱電機ビルテクノサービス株 |
| 株エム・システム技研 | オースジー株 | 株京セラコミュニケーションシステム株 | 株シオニギ分析センター株 | 株株本チエイン | 株日本たばこ産業株 | 株ミヨシ油脂株 | 株三星ダイヤモンド工業株 |
| 大阪ガス株 | 大阪国際石油精製株 | 株京セラ株 | 株滋賀清生工場 | 株四国電力株 | 株村田製作所 | 株四日市事業所 | |
| 株大阪ソーダ | 株クボタ | 株ケイミー株 | 株ジャパンマリンユナイテッド株 | 株DIC株 | 株テクノス株 | 株日本ニューマチック工業株 | 株ムラタキCCS株 |
| 株OGCTS | 株KSF | 株株JALエンジニアリング | 株株JALエンジニアリング | 株株テバ製薬株 | 株株寺崎電気産業株 | 株株パナソニック株 | 株株AVCネットワークス株 |
| 株小川香料株 | 株国立研究開発法人 産業技術総合研究所 | 株神鋼テクノ株 | | | | | |

●専攻科生実習先一覧(9社、1法人、3大学等)

| | | | | | |
|----------------|----------|-------------|-----------------|---------------------|------------|
| GMB株 | 住友電設株 | セイコーエプソン株 | 株タカヤコミュニケーションズ | 南電脳匠工房 | ナルックス株 |
| 株日本ニューマチック工業株 | 株日本ユニシス株 | 株海外インターンシップ | 株パワーアシストテクノロジー株 | 株国立研究開発法人 日本原子力開発機構 | 株京都大学化学研究所 |
| 株奈良先端科学技術大学院大学 | | | | | 株和歌山大学 |

インターンシップ報告



物質化学工学科4年 濱野 百華

私は茨城県にある花王株式会社鹿島工場品質保証グループで6日間お世話になりました。実習では製品の官能検査(油脂を舐めたり、飲料の試飲をしたりしました)や飲料材料の粒子径を測定して異常がないか検査を行いました。インターンシップでは多くの高専卒の女性社員の方々が生き生きと働いていらっしゃるのを見て、「働く自分」をイメージする事ができるようになったと思います。また、社会人になるにあたって自分に何が足りないのか、学生と社会人の違いは何であるのか等、多くのことを学ぶことができました。この6日間で学んだ事を今後の学生生活や進路選択に活かしていきたいと思ひます。



化学工学専攻1年 石川 進

インターンシップ(日本ニューマチック工業株)では、普段は体験できないような実際の社会を動かしている現場の仕事をさせて頂きました。今回は、化学工学専攻ながら機械関係(建機、空機、化工機)を中心とする企業の仕事を体験することができ丁寧に教えてもらったことで、今後どのような人生を歩んだとしても、経験できないようなとても貴重な体験を得ることができました。また自分の進路を考える上で、積極的にインターンシップに参加することがとても重要な鍵になることも実感しました。

海外インターンシップを通して学んだ実務と異文化 電子情報工学専攻1年 石坂 守 三上 徹朗

私たちは、8月22日～9月10日にかけて、約3週間、日本ユニシス株式会社様の海外インターンシップ(ベトナム)に参加しました。

3週間の研修では、まず1週目に、実習を行う上で必要な知識を学ぶための座学を受けました。この座学では、開発を専門としている企業ならではの知見や考え方を学ぶことができました。2週目～3週目は、ベトナム人開発メンバーの方々と共に、実際に開発業務に参加していききました。具体的には、社内で開発したソフトに間違いがないかどうかを検証する工程(テスト工程)に参加しました。業務内容は座学で学んでいましたが、実際に業務に携わってみると、分からない点が出てきたり、それにより時間内に業務が終わらなかつたり、思うように業務が進まないことが多々ありました。そんな時でも、ベトナム人開発メンバーの方々は、分からないところがなくて、困っていることがないか、とても丁寧で、優しく聞いてくださいました。

このように、ベトナム人の方々の温かさに支えられながら、3週間の研修を楽しく、有意義に終えることができました。このインターンシップを通して、今までほとんど知らなかつたベトナムという国のことが好



きになりました。また、より視野を広げるために多くの国へ行ってみたいと思うようになりました。このインターンシップは、私たちにとってとても貴重な経験、そして最高の思い出となりました。





International Student Forum 2016 in Indonesia 参加報告

物質化学工学科2年 鷲谷 葵

私達2年生6人はインドネシア・サマリンダにおいて開催された、国際交流プログラム“International Student Forum”に参加しました。今年で7年目になるこのプログラムは、アジアの高校生が交流を通してこれからの持続可能な社会の創造を目指すプログラムです。インドネシア、韓国、台湾、マレーシア、そして日本から8校の高校生・高専生が参加しました。

現地ではホームステイルームシェアで異なる文化や価値観に触れ、多くのことを学びました。文化の違いから最初は戸惑いの連続でしたが、フォーラムメンバーの支えで少しずつ慣れていきました。更に大変だったのは、現地で交流する時の会話が全て英語で、



ついていくのに必死だったことです。プレゼンでは他国の高校生との英語力の差を痛感し、悔しいばかりでした。

この様に、最初は不慣れでしたが、最終日に近づくにつれどんどん他国の高校生とも交流が深まり、フェアウェルパーティでは悲しみのあまり泣いてしまいました。海外の文化に触れ英語で交流したことは大変重要な経験で、今後様々なことに役立つと思います。私達はこんな素晴らしい経験を出来たことに心から喜びを感じ、引率して下さった前田先生、フォーラムメンバー、そして支えてくれた家族に深く感謝いたします。



行事紹介

秋季社会工場見学

電気工学科3年 杉本 虎太郎

私たち、3年生電気工学科は神戸空港へ工場見学に行きました。神戸空港では、普段には一般の人では入れない格納庫に入らせてもらい、間近で1機の飛行機を見学させてもらいました。そこで、整備士の方に飛行機のしくみについて様々なことを説明していただきました。例えば、騒音を抑えるためにエンジンのファンを大きくしていたり、飛行機内の圧力を調整するための与圧システムがあったりするなど、飛行機が安全に快適に運行するための工夫が細部にまで施されていて驚きました。また、飛行機のタイヤ交換のマニュアルを見せてもらうと、わかりやすい図はありましたが、文字は全て英語で書かれていて、やはり社会で活躍するには「英語は必須なんだ」と改めて実感しました。



卒業旅行

機械工学科5年 山本 将也

私達は関東地方に行きました。1日目は新幹線で東京へ出発。東京では自由時間を取って各自それぞれで当地グルメを堪能しました。そこから横浜に向かい観光をしました。2日目はサンドグラス作りを体験し、富士急ハイランドでギネスブックに載るようなすごいジェットコースターに乗って遊びました。夜はホテルでゆっくり温泉につかりクラス皆でカラオケも楽しみました。3日目は二人一組のカヌー体験でした。皆が腕を筋肉痛になるほど必死にパドルを漕ぎゴールまで競争しました。その後パドルを持ってクラスの集合写真を撮影しました。5年間の学校行事の中で最も印象に残り、さらにクラスの皆とも良い思い出を作れました！



秋季社会工場見学・卒業旅行 行き先一覧

| クラス | 行き先 |
|-----|---|
| 1M | 神戸北野(異人館・北野天満神社)・森永乳業(株)神戸工場 |
| 1E | MRO Japan(株)・伊丹スカイパーク・Osaka English Village |
| 1S | (株)西島製作所・伊丹スカイパーク・J-AIR大阪空港整備工場 |
| 1I | 理化学研究所 計算科学研究機構・万博記念公園・インスタントラーメン発明記念館 |
| 1C | 姫路城・キッコーマン食品(株)高砂工場 |
| 2M | 神戸海洋博物館・メリケンパーク・川崎重工(株)明石工場 |
| 2E | 読売テレビ・エキスポシティ・オービエー大阪 |
| 2S | 琵琶湖博物館・ココ・コーラ ウェスト(株)京都工場 |
| 2I | シャープミュージアム・大阪市立科学館・NTT西日本(株)大阪支店 |
| 2C | 塩野義製薬(株)摂津工場・新幹線公園・資生堂(株)大阪工場 |
| 3M | クオリカプス(株)・Osaka English Village |
| 3E | スカイマーク神戸空港整備工場・神戸空港島西緑地・ハーバーランド |
| 3S | ナブテスコ(株)津工場・ジャパンマリンユナイテッド(株)津事業所 |
| 3I | 名古屋大学大学院情報科学研究科 メディア科学専攻 |
| 3C | コスモ石油(株)堺製油所・りんくうタウン・不二製油(株)阪南事業所 |
| 4M | 東レ・カーボンマジック(株)・長浜の黒壁スクウェア・ヤンマーミュージアム |
| 4E | 琵琶湖疏水記念館・蹴上疏水公園・JR西日本(株)京都変電所・京都鉄道博物館 |
| 4S | 村田機械(株)・滋賀県営都市公園湖岸緑地唐崎苑・樫根製作用所滋賀工場 |
| 4I | 同志社大学 京田辺キャンパス・京都水族館・梅小路公園 |
| 4C | ロート製薬(株)上野テクノセンター・イオンモール鈴鹿・旭化成(株)鈴鹿製造所 |

5年生卒業旅行 (10月12日(水)～10月14日(金))

| クラス | 行き先 |
|-----|---|
| 5M | 関東(東京・神奈川・山梨)方面 東京都・横浜市観光・河口湖フィールドセンター(ぶどう狩り)・富士急ハイランド・富士緑の休暇村(BBQ) |
| 5E | 関東(山梨・東京)方面 富士緑の休暇村(BBQ)・ラフティング体験・横浜市観光・浅草寺散策・東京トワイライトクルーズ・東京観光 |
| 5S | 北陸(富山・石川)方面 岐阜県高山市散策・大牧温泉・七尾フィッシャーマンズフック・サンプラス体験・のじま水産館・和倉温泉(加賀市)・千里浜なぎさドライブウェイ・金沢市散策 |
| 5I | 北陸(石川・岐阜)方面 金沢市散策・兼六園・長町武家屋敷など・千里浜なぎさドライブウェイ・のじま水産館・サンプラス体験・七尾温泉・岐阜県白川町観光・高山温泉・岐阜県高山市散策 |
| 5C | 関東(静岡・神奈川)方面 富士川ラフティング & BBQ・熱海温泉・江の島と鎌倉散策・横浜ディナークルーズ・横浜市観光 |



平成28年度(前期)学生表彰

<特別賞>

- 第51回全国高等専門学校体育大会 水泳の部
女子100m平泳ぎ 準優勝
物質化学工学科4年 高堂 香里
- 第23回全国高等専門学校将棋大会
団体戦 優勝
個人戦 準優勝
物質化学工学科5年 吉田 航
- 第23回全国高等専門学校将棋大会
団体戦 優勝
物質化学工学科4年 東 敏和
- 第23回全国高等専門学校将棋大会
団体戦 優勝
機械工学科2年 西尾 陸都

※特別賞は全国大会またはこれに準ずる大会において、優勝または準優勝した個人または団体に授与されます。



後藤校長から表彰される様子

学生の活躍

2016年度 全国大会など

陸上競技部

全国大会出場報告

機械工学科3年 國森 皓貴

8月24日・25日に名古屋市瑞穂公園陸上競技場で開催された全国高専大会に、近畿地区高専大会で3位以内の者(リレーは2位以内)、および標準記録突破者の16名が出場しました。

全国大会という独特の雰囲気の中、各部門が実力を発揮し、男子4×100mリレーと砲丸投で入賞するなど、好成績を残すことができました。

このような成果を出せたのは、顧問の先生方や先輩方をはじめとする多くの方々の支えのおかげです。本当にありがとうございました。来年はもっと多くの部員が全国高専大会に出場し結果を残せるよう、部員全員で高い意識を持ち切磋琢磨し、日々精進していきたいと思っております。今後とも応援よろしくお願ひ致します。



留学生の活動報告

近畿地区国立高専外国人留学生交流会

平成28年10月22日(土)・23日(日)に近畿地区国立高専外国人留学生交流会(担当校:舞鶴高専)が福井県、兵庫県内で行われ、近畿地区国立高専の留学生36名(本校からは10名)が参加しました。この交流会は、留学生が一堂に集まって情報交換などを行うことによりお互いの理解を深め、交流を図ることを目的に行っています。

今年度、初日は福井県熊川宿散策及び若狭塗箸の研磨体験、2日目は兵庫県北部の陶芸体験や春日町ゆめの樹にて買い物などを行いました。参加した本校の留学生たちは「研磨体験がとても楽しかった」など感想を語り、他高専の様々な留学生と一緒に体験しながら交流できたことで、非常に充実した様子でした。



丹波焼 陶の里にて

卓球部

全国大会出場報告

情報工学科2年 大東 風生
物質化学工学科2年 青田 奈恵

卓球部女子は昨年度に続き、全国大会に出場しました。今年の全国大会は愛知県豊田市で開催され、私達はダブルス、シングルス、地区対抗団体戦の3種目に出場しました。「大会は年に一度しかない」という緊張感の中での試合はとても新鮮でした。どの種目も予選敗退となりましたが、大会中たくさんのアドバイスを頂いたり、強豪校の試合を観戦したりできて良い経験になりました。

教員の方々や仲間、家族が普段から支えてくださったおかげで、近畿大会を勝ち抜き、全国大会に出場することができました。本当にありがとうございました。



全国大会風景



弓道部 全国高専弓道大会に出場して

情報工学科3年 井上 誠之

8月23日・24日に山口県宇部市で全国高等専門学校弓道大会が開催され、奈良高専からは女子団体の部、男子個人の部、女子個人の部へ出場しました。成績は女子団体5位で決勝トーナメント進出ならず、個人も男女ともに入賞はできませんでした。けれども、先生・コーチのご指導のもと団体チームとしての「つながり」を重視した練習に取り組み、全国大会という場で自分たちの射を存分に披露することができました。来年は男女ともに全国大会で優勝できるように一生懸命切磋琢磨していきたいと思えます。



将棋部 全国高専将棋大会3連覇

物質化学工学科4年 東 敏和

群馬県前橋市で開催された今年の全国将棋大会に、団体戦で2チーム(3人で1チーム)、個人戦で5人が出場しました。

団体戦では5C吉田さん、2M西尾君、私からなるチームが優勝し、全国大会3連覇を達成することができました。さらに、今年は全員が全勝と素晴らしい結果を残すことができました。

個人戦では吉田さんが準優勝しました。残念ながら、決勝で昨年のリベンジはなりませんでしたが、手に汗握る大熱戦を繰り広げてくれました。

先生方や先輩方をはじめ、今まで指導、応援して頂いた皆さん、本当にありがとうございました。来年も良い結果を残せるように、また、後輩の育成のため、これからも練習に励んでいこうと思えます。



藤井猛九段(左から2人目)とメンバー

水泳部 全国大会に出場して

電気工学科4年 嶋本 健人

我々水泳部は、8月21日に富山県の総合体育センターで開催された全国高専大会に参加しました。今年は個人種目のみならず、男女のリレーも全て全国大会出場権を獲得できたこともあり、男女あわせて18人もの部員を連れて行くことができました。僕は4年生にして、初めて全国大会に出場できました。

全国のレベルはやはり高く、自分たちとの差を肌で感じる事ができました。選手だけでなく、補欠として参加した部員にとっても良い経験になりました。全国大会優勝校は近畿でのライバル神戸高専でした。とても強い相手ですが、僕の後輩たちはとても頼もしいので、神戸高専を倒す日がそう遠くないと感じました。僕達の果たせなかった目標を後輩たちに託したいです。



バドミントン部

1人での全国大会

物質化学工学科4年 小篠 李佳

今年の全国高専大会バドミントン競技は富山県高岡市立体育館で行われました。私は今まで1年生、2年生の2回全国大会に出場しましたが、ダブルスや、団体戦での出場で、先輩方に連れて行っていただいたという感覚でした。

今回、4年生にして初めて個人シングルスで近畿大会にて優勝し、全国大会に出場することができました。3年生で味わたった悔しい思いを経て、1年間必死に練習してきましたが、全国大会ではベスト8と残念な結果でした。しかし、私はこの結果に辿り

着くまでの過程に大きな価値を感じています。中学校から6年間続けてきたバドミントンが嫌いになるほど、伸び悩んだ時期があり、なかなか上達せず、苦しい思いを沢山しましたが、引退された先輩方や後輩に支えられて、成長することができました。

ここまで支えて下さった部活関係者の方々、顧問の先生方に本当に感謝しています。ありがとうございました。この経験を活かし、これからの学生生活を更に価値あるものにしていきたいと思えます。



硬式テニス部

全国大会出場報告

電子制御工学科3年 百歩 明

今年の全国高専大会は、8月25日(木)～8月27日(土)に岐阜メモリアルセンター長良川テニスプラザで開催されました。地区大会のシングルスでは5Cの阪本さんが優勝し、団体戦では6名のメンバーで悲願の優勝を果たしました。この優勝は、これまで支えて頂いた顧問の先生方をはじめ、応援して下さった方々と一緒に練習してきた仲間あってのものだと感じています。本当にありがとうございました。全国では惜しくも初戦敗退でしたが、貴重な経験を活かして来年こそリベンジを果たしたいと思っています。今後とも応援よろしくをお願いします。





学生によるイベント報告

トビタテ! 留学JAPANに参加して

電気工学科3年 金子 千夏

私は専門の勉強だけではなく、広い視野を持つことが大切だと思い、トビタテ留学JAPANへの参加を決意しました。今回の留学で得た友人たちとの交流は、私が今後世界で活躍するために大きな助けになると思います。

私はイギリスにあるConcord collegeのサマースクールに3週間参加しました。このサマースクールは、English classとScience classの2つに分かれています。

私は、Science classの生物と数学を選択しました。1クラス10人程度で、中国、ドイツ、ロシア、ナイジェリアなど様々な国の人と授業を受けました。英語レベルは非常に高か



生物の女子学生たちと



肺の解剖実験



ロンドンの街並み



乗馬スクールにて

ったです。生物は実験が中心で、専門用語を覚えるのが大変でした。バクテリアの培養実験や肺の解剖実験など新しい経験をすることができました。また、寮生活だったためクラス以外での友達もたくさんできました。乗馬クラブやアートクラブ、ディスコなどのアクティビティに積極的に参加し、自分から話しかけることで友達の輪が広がりました。このサマースクールでできた友達とは、今でも連絡を取り合っています。

今回の留学での経験を、私は広い視野をもった技術者になるために活かしていきたいです。



学生チャレンジプロジェクト報告

6年目を迎えた本プロジェクトでは、下表に示す3プロジェクトが採択されました。メンバー学生は意欲的に取り組み、高専祭などにおいて成果を発表しました。

| No. | プロジェクト名 | 部門 | 学 生 | | 指導教員名 |
|-----|---------------|---------|--|---|-------|
| 1 | LaQ鹿! | 地域創生 | 機械工学科4年 入口 大修 機械工学科4年 上田 耕太郎 機械工学科2年 大川 真生 機械工学科2年 三部 竜太郎 | 機械工学科4年 中島 夏美 機械工学科3年 山田 剛士 機械工学科2年 藤井 惇平 機械工学科2年 小川 奈那子 | 谷口 幸典 |
| 2 | Project E-1 | キャンパス創生 | 電子制御工学科3年 牧 志峰 電子制御工学科3年 伊藤 洋介 | 電子制御工学科3年 石山 時宗 | 玉木 隆幸 |
| 3 | レゴで目指すロボットと世界 | キャンパス創生 | 電子制御工学科5年 横田 理樹 電子制御工学科3年 乙部 達生 電子制御工学科2年 坂本 勇樹 | 電子制御工学科3年 石野 裕昭 電子制御工学科2年 梶川 翔 電子制御工学科1年 松本 暖樹 | 玉木 隆幸 |

プロジェクト「LaQ鹿!」

機械工学科4年 入口 大修

皆さんLaQって知っていますか? LaQとは「基本パーツ」と「ジョイントパーツ」をつなげて遊ぶブロックのおもちゃで、奈良県の株式会社ヨシリツが作っています。僕たちはヨシリツ様と協力して「動くLaQ」を作り、奈良の魅力をより知って欲しいという思いで集まりました。現在までに奈良の象徴であるシカをLaQで組みあげ、モータを内蔵させた試作品を作りました。また、今まで培ってきた技術を駆使して歯車機構なども考えました。

今後は高専祭やそのほかの行事の際、たくさんの人にLaQ鹿やLaQ歯車で遊んでもらい、『奈良にはこんなに面白いもんがあるのか!!』と、奈良の魅力に触れて感じてもらいたいです。



高専祭での風景

レゴで目指すロボットと世界

電子制御工学科3年 石野 裕昭

チャレンジプロジェクトでは、WRO (World Robot Olympiad) において世界大会出場を目指し、レゴ・マインドストームを使ったロボット開発に取り組みました。予選であるWRO奈良大会では2位という結果を残すことができたものの、奈良大会を通過することができませんでした。しかし、大会に参加するという経験ができたのは良かったです。この経験をもとに、来年もこの取組みを発展させていきたいと思っています。また、小学生に向けたレゴのセミナーを開催し、ロボットを作る楽しさや、ロボットが身近にあるということを知ってもらいたいと考えています。



製作ロボット





学生会から

新たな学生会役員の名です。これからの活動をより一層発展させていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

伊藤 洋介(会長・電子制御工学科3年)

学生会会長を務めさせていただきます。学生生活を学生自身で変えられるよう、委員会活動やクラブ活動をサポートし、より良い学生会を作っていきます。1年間の短い期間ですが、精一杯務めさせていただきます。

白井 湧也(副会長・電気工学科3年)

今回学生会副会長になりました、白井湧也です。これまでの2年間書記や学生生活で培ってきた経験を生かして会長を補佐し

ながら、みなさんの学生生活が楽しくなるような努力をしていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

天野 燎(副会長・情報工学科2年)

今回学生会副会長になりました、天野燎です。多くの意見を取り入れ、みなさんの学生生活をよりよいものにできるよう、切磋琢磨します。

大道 拓斗(会計・機械工学科2年)

今年度も引き続き会計として頑張らせていただきます。初心を忘れず精一杯突っ走ります。

中川 恭佑(会計・電子制御工学科1年)

今年度より会計に就任しました中川恭佑です。一年目なので分からないことも多いですが、素早い対応ができるよう、努力をしていきたいと思っております。

細見 吏(書記・情報工学科2年)

昨年度に引き続き書記に就任させて頂きました。また新たな一年のスタートとして、心機一転頑張ります。

橋口 司(書記・機械工学科1年)

今回書記に就任させて頂きました。まだまだ分からないことも多いですが、早く仕事をこなせるように、一所懸命頑張りたいと思っております。



新学生会役員と後藤校長・片倉学生主事と

クラブ・同好会紹介

vol.13

- | 体育部 | 文化部 | 同好会 |
|---------|----------|-----------------------|
| ●アーチェリー | ●からくり | ●化学同好会 |
| ☆合気道 | ☆機械研究会 | ☆クイズ研究会 |
| ☆弓道 | ☆軽音楽 | ●現代視覚文化研究会 |
| ☆剣道 | ☆茶道 | ●生協学生同好会 |
| ☆硬式野球 | ☆将棋 | ●電気技術研究会 |
| ☆サッカー | ☆情報処理研究会 | ☆料理研究会 |
| ●柔道 | ☆ハンドボール | ☆合唱同好会 |
| ☆少林寺拳法 | ●ラグビー | ★数学同好会 |
| ☆水泳 | ●陸上競技 | ●システム開発研究会 |
| | | ☆印は既刊号で紹介したクラブ・同好会です。 |



バドミントン部

物質化学工学科3年 田村 隆朗

私たちバドミントン部は、月曜日から土曜日の週6日間活動しています。部員は約15人で、先輩後輩の仲が良く、とても良い雰囲気なか練習に励んでいます。活動方針として、部員はメリハリのある練習を意識しながら取り組んでいます。また、厳しい練習もありますが、仲間と切磋琢磨することによって得るものも大きくなると考えています。今夏の近畿高専大会においては、女子シングルス優勝で全国大会へ、男子も3位と好成績を残しました。優しい先輩から技術面のみならず勉強面でもたくさんのことを教えてもらえます。さらに、バドミントン部では挨拶など人間の基本となることもしっかり身に付きます。入る部活に迷っているそこのあなた！是非バドミントン部と一緒に全国優勝を目指しましょう。



数学同好会

情報工学科2年 三宅 達也

こんにちは。私たちは数学同好会、通称「数学LOVE!」です。私たちは週に1回集まり数学の勉強会を開いてみんなで楽しく勉強しています。私たちの活動の柱は2つあります。1つは数学オリンピックなどのコンテストに参加し、自分たちの数学力を試すこと、もう1つは高専祭などで多面体模型作成キット「ゾムツール」や折り紙を用いた出展を行い、地域の方や小さな子ども達に数学の楽しさを伝えることです。今年出来たばかりの同好会で会員も全員が3年生以下と、これからチャンスがいっぱいあるので活動の一つ一つを頑張っていきたいです。数学LOVE!な人、数学LOVE!になりたい人は私たちの活動に参加してみませんか。





ロボコン2016近畿地区大会に出場して

Aチームリーダー 電子制御工学科4年 濱口 翔大

Bチームリーダー 電気工学科3年 樽井 天

10月16日、神戸市立体育館にて行われた高専ロボコン2016近畿地区大会に、私たちはAチーム「△(デルタ)」、Bチーム「朱雀モン」の2チームで出場しました。

本年度のルールは、フィールドに用意されたボックスを使用し、様々な課題をクリアした後、ボックスを積み上げ高さを競う競技です。5月から約半年間、試行錯誤を繰り返す中、試作した機構が想定通り動かず、辛く苦しい日々が続いた時期もありました。しかし、A・B両チーム共に優勝を目指した結果、自信を持てるロボットを作り上げることができました。

近畿地区大会では両チーム共に健闘し、ブロックを積めない高専もある中で、Aチームはボックスを2m40cm積み上げて優勝し全国大会出場、Bチームは1m20cm積み上げてベスト4という結果になりました。このような結果を残せたことを大変嬉しく思います。

全国大会では、昨年の初優勝に続き二連覇を目指すべく、さらなる高みを目指してメンバーともども日々研鑽を怠らず活動していく



ロボコンメンバー・OBたちと一緒に

所存です。

最後に、この場をお借りしまして、私達を支えてくださった先生方、事務職員の方々、そして最後まで応援して下さった方々に心から御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

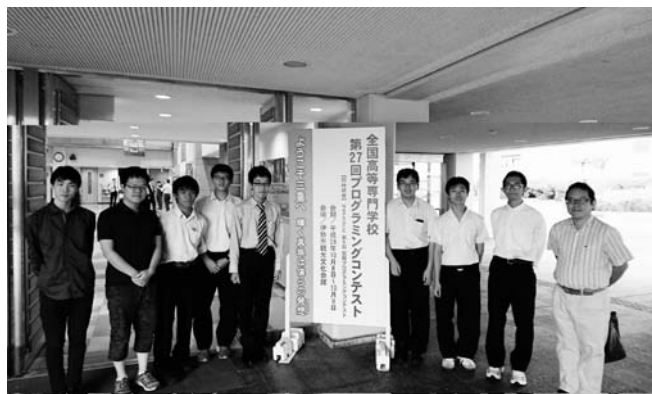


プログラミング・コンテストに参加して

情報工学科3年 森田 悟大

三重県伊勢市にて、10月8日(土)・9日(日)に開催された第27回全国高等専門学校プログラミングコンテストの競技部門に、私と、萬代裕輔くん(電子制御工学科3年)、三野天羽くん(情報工学科2年)から成るチームで出場しました。今年度は一回戦を4位で突破しましたが、準決勝(二回戦)では7位に終わりました。

今年度の問題は、一枚の板から切り抜かれた図形を復元するというもので、実際に手で組み上げたものを提出しなければならないため、プログラミングの技術だけでなく、どこまでをプログラムに任せるか、という戦略も問われました。私達は、プログラムが生成した設計書を印刷して、それをもとに組み上げるといった作戦をとりました。プログラムの精度に課題が残り、決勝戦まで勝ち上がることはできませんでしたが、自分たちの



やりたいことができ、会場からも評価をいただくことができました。

来年度は決勝戦出場、優勝をしっかりと見据えて努力していきたいと思っています。



第50回高専祭

第50回高専祭実行委員長

電気工学科4年 嶋本 健人

11月5日(土)、6日(日)に第50回高専祭を開催させていただきました。

毎年雨が降るというジンクスのあった高専祭ですが、テーマであった「開け最先端50年の空」にふさわしい

晴天に恵まれ、上空では戦闘機ブルーインパルスが飛行するなど、まさに「神ってる」高専祭だったのではないかと考えています。

昨年より出店数の増加した模擬店や、中学生を対象にした受験相談会や様々な科展、吹奏楽部や合唱同好会、軽音楽部のステージが今年の高専祭を大いに盛り上げてくれました。

さらに、高専祭の50周年を記念して、3期生のOBをお招きし、講演会を行いました。



高専祭実行委員会メンバーたち

実行委員会のみならず、学生一人一人がいろんなことに挑戦し、キラキラと輝くことのできた高専祭にすることができました。支えてくださった方々や精一杯楽しんでくれた学生たち、そして何より約2600人もの来場者の皆様、本当にありがとうございました。

高専祭のこれからの50年にご期待ください。





スーパーコンピューティングコンテストに参加して

情報工学科3年 福本 大介 御堂 凱斗 森田 悟大

8月22日(月)から26日(金)にかけて、東京工業大学学術国際情報センターと大阪大学サイバーメディアセンターにより開催された、第22回スーパーコンピューティングコンテストの本選にチーム「kingyo」として出場し、3位に入賞しました。

スーパーコンピューティングコンテストは、その名前の通りスーパーコンピュータ用のプログラムを作成する技術を競うコンテストです。今大会では、予選を通過した10組のチームが、東京工業大学所有のスーパーコンピュータである「TSUBAME2.5」用のプログラムを作成し、与えられた課題に挑みました。

チームメイト全員が、スーパーコンピュータを触るのは初

めてでしたが、役割を決めて、相互に助言しあいながら、チームワークを活かして挑みました。

初めて出場する大会で、3位入賞できたのはとてもうれしいことでした。次年度以降も、後輩に引き継いでいければと思います。



コンテストに取り組む学生



第66回関西吹奏楽コンクールに出場して

電子制御工学科4年 今井 溪太

吹奏楽部は8月5日に行われた奈良県吹奏楽コンクールで金賞を受賞し、8月21日に関西吹奏楽コンクールに出場しました。2年連続の出場ということで、昨年の銅賞という結果のリベンジを果たすために、部員一丸となって練習に取り組みました。

今年は音楽のダイナミクスをつけホールで響く音をつくるため、ロングトーンを多く行いました。また、大視聴覚室が使えなかったため大きな部屋での練習ができませんでしたが、合同教室でもホールで演奏するイメージを持って合奏をしました。しかし結果は今回も銅賞で、リベンジはなりませんでした。あらためて関西大会の厳しさを知るとともに、もっと上を目指したいと思いました。来年は、関西出場はもちろん、銀賞以上を取れるよう、より一層練習に励みたいと思います。



カウンセラーだより

「ネガティブ思考、ご用心!」

本校臨床心理士 福田 道代

暑かった夏が過ぎ、秋、冬と季節が進むにつれ、心身の調子が悪くなる方は結構います。春と夏に頑張った疲れが出てきているともいえますし、日照時間が短くなるにつれ、様々な焦りや寂しさを感じやすくなるともいえます。心の調子がすぐれないとき、「ネガティブ思考」がぐるぐるめぐる場合もあり得ます。自分を否定することを考え出したらそれが止まらなくなり、どんどん辛い気持ちになってしまうこと、でもなかなかそれが止められないという状態、特に頭の回転が速い人に多い気が

します。

そんな「ネガティブ思考」の堂々巡りを止める方法を少し伝授します。まず「思考を停止させること」…嫌な考えをいったん心の中で「ストップ」と合図し、何も考えないようにします。そして体を移動させるか違うことを思い浮かべるようにします。それから「呼吸を整える」…息をゆっくり吐き出し、次にゆっくり鼻から大きく息を吸います。ゆっくりの呼吸で落ち着きを取り戻します。さらに「緊張→弛緩、でリラクゼーション」…こぶしを固く握る→指をだらりとさせ

る、目を固くつづる→目を開けてゆったりさせる、肩をすくめて上げる→おろす、以上をゆっくり繰り返します。少し体と心が楽になりませんか。



心身の調子がよくないとき、「ネガティブ思考」の連続が表れやすくなります。あまり自分を責めすぎず、辛い思いをされたら我慢せず、学生相談室に話しに来てくださいね。



速報

本校ロボコンチームが 2年連続ロボコン大賞の快挙!

第29回アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテストが11月20日(日)に両国国技館で開催され、本校出場チーム(ロボット名:Δ(デルタ))が2年連続となるロボコン大賞を受賞しました。皆様応援ありがとうございました。

本校ラグビー部が優勝!

第53回近畿地区高等専門学校体育大会ラグビーフットボールの部(和歌山高専主管)が、11月19日(土)・20日(日)の日程で開催され、本校ラグビー部が決勝で神戸市立高専に勝利し、優勝しました。来年1月4日(水)～9日(月・祝)に神戸総合運動公園で開催される全国大会に出場しますので、引き続き応援よろしくお願いします。

単車安全講習会の報告

単車安全講習会を9月25日(木)、奈良自動車教習所の協力のもと実施し、学生12名が参加しました。昨年に引き続き教習所コースを使用した実技指導と講義を行う等、大変有意義な講習会となりました。参加学生からは次のような感想が寄せられました。

機械工学科3年 杉本 健太郎

原動機付自転車は街中の移動手段として非常に便利です。その反面、事故を引き起こしてしまう可能性が非常に高いことが今日の交通社会において問題となっています。そのため、本講習では事故を未然に防ぐために、座学では車両運転時の危険予測が非常に重要であるということを知り、実技では安全な走り方を実際に先導走行していただき習得することができました。前方に停車中の車両がどのような動きをとり、あるいはその影から歩行者が出てくるのではないかと予測を行うことがとても大切であると教えていただき、非常に良い機会となりました。今後、公道を走る際には講習で学んだことを活かして、より一層安全運転に努めたいと思います。



交通安全について(お願い)

昨年平成27年6月より道路交通法が改正され、自転車運転に関するルールが改正されました。このような時勢に鑑み、本校でも今年度から自転車による通学を届出制から自転車保険加入を義務化する許可制へ変更しました。現在のところ混乱もなく、また大きな事故も報告されていないのは、学生自身の取り組みのみならず、保護者の皆様によるご協力とご指導の賜物と考えております。誠にありがとうございます。ただ、現在も自転車同士の接触や交差点での軽微な事故などはいくつか報告されており、校内巡回時に整備不良の自転車を発見することもしばしばです。

これから冬場になるにつれて陽も短くなります。学生諸君は道路を通行する際には今まで以上に気を配ってください。特に自転車通学をしている学生は下校時の無灯火運転や並走運転をしないように十分に注意するとともに、技術者の卵として自転車の整備を心掛けてほしいものです。日頃の心構えによって、自転車事故の被害者・加害者にならないようにして、楽しい学生生活を送ってくださることを願います。

英語プレコン2位で全国大会へ!

第10回近畿地区高等専門学校英語プレゼンテーションコンテスト(奈良高専主管)が、11月12日(土)、13日(日)の日程で開催されました。プレゼンテーション部門で、情報工学科5年川上幹男君、情報工学科3年村井深介君、電気工学科2年大吉宗一郎君のチーム(写真表紙)が2位になり、来年1月28日(土)・29日(日)に東京(国立オリンピック記念青少年総合センター)で開催される全国大会に出場しますので、応援よろしくお願いします。

平成29年度入学者選抜日程

■ 募集人員

| 学 科 | 募 集 人 員 |
|---------------|---------|
| 機 械 工 学 科 | 40名 |
| 電 気 工 学 科 | 40名 |
| 電 子 制 御 工 学 科 | 40名 |
| 情 報 工 学 科 | 40名 |
| 物 質 化 学 工 学 科 | 40名 |

■ 選抜方法

入学者の選抜は推薦による特別選抜と、学力による選抜の2つの方法で行います。

| 推薦特別選抜 | 出願期間 | (郵送) | 平成29年1月6日(金)～13日(金) |
|-----------|-------------------|--------------------|----------------------|
| | | (中学校教職員による持参) | 平成29年1月12日(木)・13日(金) |
| 学力選抜 | 検 査 日 | 平成29年1月21日(土) | |
| | 内 定 発 表 日 | 平成29年1月25日(水) | |
| | 入 学 確 約 書 提 出 期 限 | 平成29年2月3日(金) | |
| 学力選抜 | 出 願 期 間 | 平成29年2月1日(火)～7日(火) | |
| | 検 査 日 | 平成29年2月19日(日) | |
| | 入 学 確 約 書 提 出 期 限 | 平成29年3月6日(月) | |
| 合 格 発 表 日 | | 平成29年2月23日(水) | |

行事予定 (12月～3月)

- ◆ 12月 1日(木) 人権特別講演会(5年・専攻科)
- ◆ 12月 2日(金) 1～4年後期中間試験(8日まで)
- ◆ 12月11日(日) 入試説明会
- ◆ 12月15日(木) マリンバ演奏会(3年)
- ◆ 12月22日(木) 進路ガイダンス(4年)
- ◆ 12月26日(月) 閉寮
- ◆ 1月 4日(水) 冬季休業(1月4日まで)
- ◆ 1月 5日(木) 開寮・寮生集会
- ◆ 1月 10日(火) 全国高専体育大会(ラグビー 4～9日まで)
- ◆ 1月 12日(木) 全校集会(短縮授業2)
- ◆ 1月 19日(木) 月曜振替授業
- ◆ 1月 20日(金) 3年学習到達度試験
- ◆ 1月 21日(土) 保健衛生教室(1年)
- ◆ 1月 22日(日) 学寮留学生と語る会
- ◆ 1月 23日(月) 入学試験前全校清掃(短縮授業3)
- ◆ 1月 24日(火) 特別日課(学生登校禁止22日まで)
- ◆ 1月 25日(水) 平成29年度特別選抜入学試験
- ◆ 1月 26日(木) 全国高専英語プレゼンテーションコンテスト(29日まで)
- ◆ 1月 27日(金) 入学試験前全校清掃
- ◆ 1月 28日(土) 2～5年生不可(A)再試験
- ◆ 1月 29日(日) 補講
- ◆ 1月 30日(月) 学生登校禁止(21日まで)
- ◆ 1月 31日(火) 平成29年度入学試験
- ◆ 2月 1日(水) 特別日課(22日まで)
- ◆ 2月 2日(木) 答案返却・学力補充期間(3/1まで)(短縮3・2/28まで)
- ◆ 2月 3日(金) 入試合格発表
- ◆ 2月 4日(土) 全校集会(短縮授業2)
- ◆ 2月 5日(日) 5年生不可(A)再試験(卒業追認)
- ◆ 2月 6日(月) 平成28年度卒業式・修了式
- ◆ 2月 7日(火) 学年末休業(4月4日まで)
- ◆ 2月 8日(水) 平成29年度入学・入寮予定者オリエンテーション

編集後記

今回も高専体育大会、ロボコン、高専祭、各種コンクール、そして国際交流等と数多くの学生たちの活躍をお伝えすることができました。特に今年度は高専祭が50周年を迎え、本校卒業生や生協とのコラボ企画など、例年にも増した取り組みで大変好評を博しました。これらの活動は学生主体で行われており、学生皆さんの頑張りの賜物です。彼らの頑張りや、広報を通じてより多くの学生・保護者の皆様に周知され、それが新たな活動の輪を広げる契機となればよいなあ、と考えながらCampusを作成しています。彼らの情熱は皆様に伝わったでしょうか? もうすぐ平成28年も幕を閉じます。Campus編集部一同、これからも数多くの学生活動を皆様にお伝えしていきますので、来年もどうか宜しくお願いします。それでは皆様、よいお年を。



CAMPUSについて

奈良工業高等専門学校では、広報誌「CAMPUS」を年3回(7月・11月・3月)発行し在学生の保護者の方々に送付しています。また、キャンパスは奈良高専のホームページにも掲載しています。